

平成22年度

鶴岡市藤島庁舎 重点事業
(平成21年度繰越明許事業含む)

担当課	主務班	事業名	(区分)	事業内容	H21年度予算額	H22年度予算額
総務課	総務地域振興班	地域づくり事業 (日本一ふじの里づくり事業)		日本一ふじの里をめざして、ふじの花の普及活動を推進し、地域のイメージアップを図る。 ・ふじ管理講習会の開催、新築住宅者への藤の鉢贈呈、藤カレンダーの作成	651	674
		国内姉妹都市等交流活動促進事業 (名寄市交流)		姉妹都市名寄市との教育・文化・経済の交流と相互の友好を図る。 ・少年少女交流事業(平成22年度は名寄市から来鶴) ・鶴岡市藤島名寄交流友の会への補助	760	613
		ふるさと会支援事業 (東京藤島会)		首都圏に在住する藤島地域出身者との交流を図る。 ・総会、交流会の開催(10月3日(日)開催予定) ・首都圏の情報収集及び地元農産物の紹介	373	348
		交通輸送対策事業 (デマンドタクシー運行)		生活交通バス路線の廃止地域における地域住民の交通手段を確保する。 ・鶴岡市乗合タクシー運行補助(運営費+運行費)-(運賃収入+負担金)	3,606	3,601
		地域活性化推進事業 (庄内農業の道構想推進事業)	モデル的先駆的振興事業	藤島元町地区に集積する農業関連施設やエコタウンの取り組みなど農業の先駆的な地域を目指し、農業関連資源を活用した地域振興を図ることを目的に、庄内農業の道構想として地域の農業の取り組みや今後目指すべき将来の農村像について総合的に情報発信する拠点を整備し、地域の農産物のイメージアップと人と物との交流促進を図る。 ・構想についてのアドバイザーの委嘱 ・先進地視察他	1,200	500
		ふじの里魅力アップ事業	モデル的先駆的振興事業	藤の開花期間の長期化を図り、来訪者等に見ごたえのある「ふじの花」を提供するため、開花時期が異なる品種で全国的に有名な藤を芝生広場の藤棚の藤に接木し、藤島地域のシンボルとなる「ふじ」及び「藤棚」作りを行う。 ・住民参加による藤及び藤棚の維持管理 ・ふじ接木指導講習会の開催等	0	1,374
		地域審議会運営事業	庁舎による地域振興事業	地域課題、地域コミュニティ活性化及び地域農業の振興等に関する地域審議会を開催し調査審議を行う ・委員報酬、費用弁償等	0	1,030
総務課	コミュニティ防災班	自治組織等運営活動対策事業		町内会長への報酬、町内会長会開催経費、連合組織助成等	13,393	13,747

担当課	主務班	事業名	(区分)	事業内容	H21年度予算額	H22年度予算額
		地域課題調査研究事業	庁舎による地域振興事業	地域の課題を把握・調査するため、各地区単位で座談会を開催し、また、小規模集落における地域防災のあり方を検証するため自主防災組織など防災関係団体の実態調査を行う。	0	160
		地域コミュニティ調査研究事業		小学校区を対象に各町内会長、地区公民館等利用者、地区単位の団体関係者を対象にワークショップ形式で聞き取り調査、話し合いを開催する。	0	790
		非常備消防維持管理事業		消防団報酬、出勤手当、被服貸与、訓練大会費、修繕費等	20,421	20,826
		消防施設新営改良事業		ホース乾燥塔等の整備、小型ポンプの更新	13,860	6,730
		消防施設新営改良事業 (H21繰越明許分)		普通積載車の更新(宝徳)	5,900	0
		防災行政無線整備事業		同報系防災行政無線(一斉に災害情報を提供するための放送施設)を整備するための実施設計を行う。	0	7,497
市民福祉課	健康福祉班	藤島ふれあいセンター管理事業		世代間の交流や地域住民の文化活動等の多機能型の複合施設である「藤島ふれあいセンター」の管理運営を委託する。	5,980	5,324
		高齢者長寿祝賀事業		長年の間、地域社会の向上発展に寄与された75歳以上の高齢者を心から敬愛し、かつその功績を讃えて感謝の意を表すとともに、高齢者の福祉を一層高めるため、藤島地域5会場において敬老会を実施する。 (対象者数 平成21年度 2,172人 → 平成22年度 2,259人) ・敬老会補助金 2,400円(単価)×2,259人(対象者数)=5,421,600円	5,969	5,422
		児童福祉施設補修事業 (H21繰越明許分)		藤島児童館の学童受け入れを平成23年度より6年生までとするため、施設の改築を行う。	9,000	0
		通園バス運営事業		保育園児の安全な登園・降園の確保と、保護者の送迎にかかる負担の軽減を図る。	7,295	7,305
	市民国保年金班	藤島斎場火葬炉改修事業 (H21繰越明許分)		藤島斎場2号火葬炉主燃焼室耐火物、耐火台車上部交換改修	1,575	0
産業課	農業振興班	土づくり事業		畜産農家と連携し、環境保全型農業の推進に不可欠な堆肥の安定供給を確保する。 ・エコ有機センターの運営 堆肥生産量 GT(バラ)2,655㎡ K(バラ)630㎡ GT(袋)11,000袋 K(袋)1,500袋	13,546	13,172

担当課	主務班	事業名	(区分)	事業内容	H21年度予算額	H22年度予算額
産業課		水稻乾田V溝直播特別栽培実証事業	庁舎による地域振興事業	稲作の労働時間削減と米の高付加価値化を図るため、乾田V溝直播き栽培に加え、特別栽培を取り入れた栽培技術を 実証圃を設置して検証する。	0	363
		つや姫の里振興事業		平成22年度から本格デビューする「つや姫」の販売促進と、「つや姫誕生のまち」藤島地域の農業振興等、活性化を図るために組織した市民団体を支援する。	0	400
		濃厚飼料自給新技術導入支援事業		飼料価格の高騰に対処するため、収穫した籾をプレスパンダーにより破碎処理し、フレコンバックに詰めて発酵を促し、栄養価の高い濃厚飼料を生産する畜産農家の組織を支援する。	0	337
	農業振興班	有機・特別栽培水稻促進事業		環境保全型農業を確立するため、有機・特別栽培農産物の生産拡大を図る。 ・有機・特別栽培水稻の作付け面積に対する助成(ただし、農地・水営農活動対象圃場は除く) 1,500円/10a ・全市対象の事業で、全体で914[13,695千円]を見込んでいる。 藤島地域では、取組面積971ha－農地水対象768ha＝203ha(3,045千円)を見込んでいる。	2,400	3,045
	エコタウン推進班	エコタウン推進事業		「持続可能な資源循環型の農業」、「安全・安心な食料の生産」、「都市との共存」を目標に掲げ、これを実現するため、7つのエコタウンプロジェクトを推進する。 ① エコ農業関連調査・研究事業 山大農学部、県試験研究機関、農協等と連携し、有機栽培技術等の調査・研究を実施する。 22テーマを予定。 ② 伝統野菜・機能性野菜の振興 「豊栄大根」「ふじしまきもと」「すいおう」「マコモダケ」の栽培と販路 ③ 地産地消及び食育の推進 地産地消給食・農産物直売所の充実、地産地消料理体験塾・食の祭典の開催、田んぼの生き物調査の実施 ④ 資源循環システムの構築 BDFの生産拡大、資源作物の試験栽培 ⑤ 交流事業の促進 仙台市中学校、神奈川県保育園の受け入れ 東洋大学社会学部、明治大学農学部との交流 (関連事業) 循環システム構築事業(BDFの生成)	2,718	2,890

担当課	主務班	事業名	(区分)	事業内容	H21年度予算額	H22年度予算額
産業課	エコタウン推進班	藤島型・鶴岡エコ型特別栽培米の販路拡大に関する調査事業	モデル的先駆的振興事業	鶴岡産学校給食用米のPR用パンフレットを作成し、鶴岡産米の啓蒙普及を行うと共に、首都圏の学校給食の実態調査を実施し、藤島型・鶴岡エコ型特別栽培米の販路拡大に努める。	0	484
	有機農産物認定班	有機農産物認証事業		JAS認証機関として、有機、特別栽培農産物を認証し、安全・安心な地域農産物の生産と販路の拡大を図る。21年度より有機農産物認定区域を全市に拡大して実施している。 (認定・認証実績) 18年度 有機 1.8ha 特裁120.8ha 19年度 有機 1.8ha 特裁458.3ha 20年度 有機 9.9ha 特裁586.4ha 21年度 有機12.9ha 特裁639.2ha(22年度は特裁700haを見込)	2,513	2,490
	商工観光班	まつり振興事業		①ふじの花まつり(まつり総予算 2,200千円) 毎年、ふじ盆栽展の来客数が増加しており、平成20年は延べ6,900人の来客があり、今後も藤島の観光イベントとしていく。	1,600	1,500
				②ふじしま夏まつり(まつり総予算 3,200千円) 獅子踊りをメインとした「庄内伝統芸能祭」を核に、地域の文化を観光に結びつけている。本年も、住民からの協力金をいただきながら住民参加型のイベントとしていく。	1,900	1,800
				③ふじしま秋まつり(まつり総予算 1,100千円) 「お米の里の収穫祭」として、庄内平野の米を中心とした農村文化の体験を柱に、食育・地産地消及びおいしい特産品の普及により観光につなげていく。	700	630
		長沼温泉ぽっぽの湯管理運営事業		コミュニティハウス管理運営委託 ・コミュニティハウスの管理運営を指定管理者(藤の里振興)に委託する。	400	400
	同(H21繰越明許分)		施設の基本的な維持・補修は、市が負担しながら、市有財産の適切な管理に努める。(施設修繕費 1,260千円)	1,260	0	
建設環境課		地籍調査事業		一筆ごとの境界、面積を測定し、地籍の明確化を図ることにより、個人の財産の明確化はもとより、土地利用計画の策定、公共事業の実施等、土地に関するあらゆる施策の基礎として利活用されることを目的とする。 ・計画調査区域 鶴岡市添川の一部(字中山及び西山の一部) ・計画調査面積 0.53km ² ・計画調査筆数 823筆 ・測量委託業務費 7,500千円	9,988	10,727
		道路関係各種団体負担金			279	265

担当課	主務班	事業名	(区分)	事業内容	H21年度予算額	H22年度予算額
建設環境課		道路維持事業			11,126	9,888
		道路新設改良事業			27,500	21,000
		同(H21繰越明許分)			6,500	
		除雪対策事業			43,716	41,129
		道路公共事業		地方道路整備臨時交付金事業により、防雪対策や歩行者等の安全対策のための整備を行なう。 ・渡前荒俣線歩道設置工事(継続) ・川尻手向線歩道設置工事(継続)	76,000	80,000
		市営住宅管理事業 (H21繰越明許分)		市営住宅ふじなみ団地の外壁補修を行い、施設の長寿命化を図る。	5,300	0
		歴史公園整備事業 (まちづくり交付金事業)		東田川文化記念館周辺に整備計画面積を変更し、第1期分として駐車場を整備し完了とし、第2期整備事業として23年度から取り組む。 ・記念館東側駐車場整備工事 14,000千円 ・事業評価 900千円	8,100	14,938
		公園管理事業 (H21繰越明許分)		豪雪により被害を受けた施設等の復旧 ・芝生広場藤棚改修工事 ・駅前広場駐輪場修繕 ・子供広場遊具交換工事	6,955	0
教育課	社会教育体育班	(財)藤島文化スポーツ事業関係事業		事業団運営に対する補助及び記念館、トレーニングルーム管理委託事業 ・記念館 管理委託 5,800千円 管理運営補助金 3,091千円 ・体育館 トレーニングルーム管理委託 5,762千円 スポーツ振興補助金 5,214千円	19,648	19,865
		公民館類似施設整備事業		町内会公民館施設整備に伴う補助事業 (大半田町内会)	626	1,169
		地区公民館事業		藤島地域公民館事業委託	8,033	7,631
		藤島体育館藤棚補修事業 (H21繰越明許分)		豪雪により被害を受けた施設等の復旧	6,200	0
		学校教育班	学校教育関係事業			本所管理
	ふれあい食センター		学校給食センター管理運営費		給食実施状況 小学校4校690食 中学校375食 こりす265食 いなば37食 根っ子杉28食 サンサン15食 計1,400食	107,100